

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	健康づくり啓発事業			会計	款	項	目	大事	小事
				01	04	01	01	10	02
政策	04	4節	誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	主管課	健康増進課				
施策	4-4	健康で明るい暮らしづくり		主管課長	伊原 理香				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民	意図	市民に対する予防衛生活動及び健康に関する知識の普及により市民の健康管理に役立つ。
事業内容	健康づくり推進員活動や健康まつりで、関係諸団体との連携により、市民への健康に関する情報提供及び啓発事業を行う。			
事業開始から現在までの状況変化	保健推進員制度として始まり、平成12年度から健康づくり推進員制度となった。公募しているが、様々な健康づくりに関する団体や活動が実施されるようになったこともあり、応募者が減少している。なお、健康まつりは、現在、市民まつりと同時開催している。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	推進員活動回数	100	126	110	回	↑↑↑	
②	推進員活動参加人数	816	754	854	人	↑↑↑		
③								
④								
⑤								
⑥								
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 市内4地区ごとに地区活動として地区栄養講座を実施した。その他、運動講座（スクエアステップ・ウォーキング講座）、研修（運動研修・栄養研修）、広報誌の発行、市民健康まつりなどを通じて市民への健康づくりの啓発活動を実施した。	
事務事業のコスト		平成28年度	平成29年度	平成30年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)		4,511,228	4,404,377	4,351,887				
事業費(b)(円)		1,078,728	1,048,377	1,055,887				
うち一般財源		1,078,728	1,048,377	1,055,887				
職員給与と費(c)(円)		3,432,500	3,356,000	3,296,000				
人役・職員(人)		0.50	0.50	0.50				
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	地域に密着した健康づくり推進員活動を推進するため、地区活動の充実を図る。	③取組における課題(Check)	地域に密着した健康づくり活動を推進するため、地区活動の充実や推進員を増やしていく必要がある。
②H30に実施した取組(Do)	4地区で地区栄養講座を実施した。健康都市連合日本支部大会や健康まつりにおいて、他市との情報交換や推進員活動のPRを実施した。	④課題に対する今後(H31~)の改善計画(Action)	地域に密着した推進員活動として運動講座を含めた地区活動のさらなる充実を図る。